



人々が織りなす 元気で快適な 活力あるまち

広報さつま 2012

3

No.84



祝 地域高規格道路
(さつま観音滝IC～さつま広橋IC)



祝儀の舞 求名小学校鷹踊り

地域高規格道路「北薩横断道路」
(さつま観音滝IC～さつま広橋IC) 開通式典アトラクション

- 2 第7回さつま永野ウォーキング大会
- 4 新地域公共交通がスタート
- 8 まちのニュース
- 12 まちの園芸作物紹介
- 13 保健師だより
- 14 川内川激特 鶴田ダム再開発速報
- 15 暮らしの情報
- 17 がんばれ認定農業者
- 18 がんばれ！スポーツ少年団
- 19 誕生・おくやみ 1歳で～す
- 20 人・夢 休日在宅医・薬局

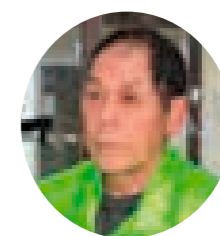
「結いの里」に約900人が集う 第7回さつま永野ウォーキング大会

過去最高の参加者が
永野区を挙げたもてなしに大満足

2月12日、永野地区で「結いの里第7回さつま永野ウォーキング大会」が開催されました。当日は絶好のウォーキング日和に恵まれ、県内外から約900人が参加しました。参加者は金山史跡や梅園等を巡る6kmと8kmのコースを思い思いのペースで歩きました。永野区では、実行委員会を組織し、昨年より打ち合わせ会やコース整備などを入念に行い、区を挙げて来場される参加者をもてなそうと、この日に備えてこられました。コースの途中では永野語り

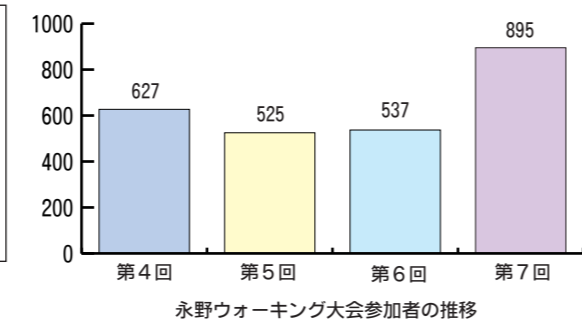
部隊（永野地区の小中学生）や金山公民会の方々により史跡の説明が行われ、また、人間田の神様の前では珍しさから多くの方が記念撮影する姿が見られました。毎年人気の「がねの天ぶら」も金山公民会に準備しており、参加者の疲れを癒しました。ゴールの永野交流館では、永野地区の女性部等による豚汁やおにぎりが振る舞われ、参加者は永野地区の方々の心温まるおもてなしに感激されていました。

今回、天候にも恵まれ、これまでで最多のご参加をいただき、ありがとうございました。参加者が増えた以上に、このイベントを通じて永野区民の皆さんが準備から本番まで一貫して進めてくれたことが一番の収穫だったと思います。昨年からは準備を進め、週末はコース整備などに費やし、前日は丸一日がかりで準備に追われましたが、各部門で皆さんが責任を持って対応してくださいました。また、参加された皆様からのアンケートは、貴重な意見として今後の運営の参考にさせていただきます。



永野区公民館 館長 原 敬藏さん

区民が一つになる
良い機会に



出発前に参加者全員で「ガンパロー！」

茶屋休憩所では着姿でのもてなし	コース途中の民家からも手を振る姿が	消防永野分団員も要所で道案内
金山公民館では「がねの天ぶら」作りで大忙し	胡麻目坑口での語り部隊によるガイド	今年は田の神様も人数が増えてパワーアップ
鉱業所跡での語り部隊によるガイド	永野交流館では女性部による昼食のもてなしが	橋跡地での語り部隊によるガイド

写真の説明

参加者の声



スタート前に写真撮影（中段左から2人目が坂元さん）

昭和28年永野中学校 卒業生同窓会 坂元敏郎さん

東京都在住 74歳

毎年同窓会を開催していますが、今回はウォーキング大会に合わせて開催し、男性5人、女性6人で初めて参加しました。地元でこのように盛大にウォーキング大会を開催されていることは、本当に素晴らしいことだと思います。運営の面などいろいろ大変だとは思いますが、できるだけ長く続けて欲しいと思います。

参加者最高齢84歳 末吉郁治さん

鹿児島市吉野町在住

私の妻の祖父が永野金山で掘削作業に従事していたという話を聞き、以前から関心があり、いつかは参加したいと思っていました。今回、念願かない初めて参加しました。高齢ということもあり、足腰にこたえましたが、地元を挙げたもてなしに大満足です。欲を言えば、もう少し早く参加したかったですね。



スタッフと記念写真を撮る末吉さん(右)

■表紙の写真説明

祝儀の舞 求名小学校 鷹踊り

地域高規格道路「北薩横断道路」(さつま観音滝IC～さつま広橋IC) 開通式アトラクション



2月14日、薩摩農村環境改善センターにおいて、地域高規格道路「北薩横断道路」(さつま観音滝IC～さつま広橋IC)の開通式典が行われました。アトラクションとして、求名小学校児童による「鷹踊り」の披露が行われ式典に花を添えました。

求名小学校では、県の無形文化財に指定されている鷹踊りを後世に引き継ごうと、毎年求名小学校・求名区合同の大運動会で披露をされています。

新 地域公共交通がスタート



- コミュニティバス路線**
- 泊野・医師会病院線
 - 山崎・医師会病院線
 - 薩摩すこやか線 金山コース
 - 薩摩すこやか線 段・薬師コース
- 乗合タクシー路線**
- 登尾線
 - 柵野・紫尾線
 - 佐志ニュータウン線
 - 大俣線
 - 上下大迫線
 - 上場・大平線
 - 下湯田線
 - 上狩宿・熊田線

コミュニティバス路線

コミュニティバス路線は、4路線です。これまで概ね利用者の多かった泊野線やみやんじょ巡回バス線と薩摩すこやか線2系統を運行します。泊野医師会病院線は、月曜日から金曜日まで6便運行し、これまで運行のなかった浅井野、宇都、梁原地域に停留所を設置し利用をしやすいとします。

また、薩摩中央高校や医師会病院にも停留所を設置し、通学や通院にも利用できるようにします。山崎医師会病院線は、月・水・金曜日に運行し、これまでのみやんじょ巡回バス線の2循環を4循環に増やすと同時に、折小野地域にも停留所を設置し利用しやすいとします。薩摩すこやか線金山コース、段・薬師コースも、月・水・金曜日に運行します。これまで2往復の路線を4往復運行することで、高齢者の通

院や中心市街地への乗り継ぎにも配慮しました。一方で、これまで生活路線と重複していた停留所は廃止し、効率性を高めます。なお、山崎医師会病院線、薩摩すこやか線は10人乗りのジャンボタクシーでの運行となります。

乗合タクシー路線

乗合タクシー路線は、8路線です。昨年11月1日に先行してスタートした大俣線、上下大迫線、上場大平線、下湯田線、佐志ニュータウン線に加え、登尾線、柵野紫尾線、上狩宿熊田線を行います。

利用料金

料金は、一回の乗車について、全ての路線で大人200円、中学生以下100円、保護者同伴の場合のみ乳幼児は無料となります。

運行ダイヤとお願い

全ての路線を増便したことにより、生活路線との乗り継ぎも便利になりました。鹿児島市や薩摩川内市、伊佐市等に出かける場合にもご利用ください。

運行ダイヤとお願い

なお、町内を運行する生活交通路線バスは、下記の表からもわかるように国や県、町からの補助金も含んで運行されています。今後も大切な交通手段を存続していくためにも、一人でも多くの町民が利用しましょう。

地域の公共交通体系は、利用される町民の方にとって利便性、快適性の高い路線の運行を確保し、活用の促進を図ることが最も大切です。本町では、さつま町地域公共交通活性化協議会を中心に、少子高齢化の進展やコミュニティバスを取り巻く交通事情の変化などを考慮しつつ、一昨年から本町の公共交通のあり方について検討してきました。4月1日からは、町内一斉にコミュニティバス、乗合タクシー運行など、地域に応じた町内の公共交通体系を大幅に見直します。また、空バス発生の解消を図り効率性を高めるとともに、運行便数も増便するなど生活路線（大口宮之城線、空港線、鹿児島宮之城線、薩摩川内宮之城線）等の乗り継ぎ時刻にも配慮した時刻表を設定します。医療機関との連携、停留所の新設を行い、さらに利便性を高め、持続可能な運行をスタートさせます。

なお、概ね2年間の実証運行で、乗客数の把握や利用の調査を実施するなどして多くのご意見を伺い、今後のよりよい運行のあり方を検討していきます。

生活路線バスへの町の補助状況

●大口宮之城線
系統距離 36.9km (本町乗入分 23.4km:63.414%)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度
輸送実績(人)	39,347	36,581	30,232	30,440
経常費用(千円)	32,555	31,383	30,929	31,458
経常収入(千円)	15,094	14,240	13,757	14,027
平均乗車密度(人)	4.0	3.7	3.7	3.7
町補助金(千円)	1,783	1,916	2,063	2,077

●空港線
系統距離 85.4km (本町乗入分 32.0km:37.470%)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度
輸送実績(人)	63,632	55,542	50,732	50,116
経常費用(千円)	194,583	188,008	183,966	186,471
経常収入(千円)	106,983	102,880	98,005	97,796
平均乗車密度(人)	4.2	3.9	3.8	3.8
町補助金(千円)	14	195	1,190	1,785

経常収益が経常費用の55%を下回ると自治体の補助金が必要になる

連携して「さつま」を売り込め!

京阪神地区で
トップセールス

2月6日、7日、日高町長とJA北さつまの永福組合長が京阪神地区の青果市場でトップセールスを行いました。近年、本町産の農産物の大半が京阪神地区に出荷されており、「薩摩のさつま」ブランドとして定着しつつあるなかで、今回は「トマト」「いちご」「キンカン」を主体に試食宣伝と併せた販売促進活動となりました。



せり台に立ち、トップセールスを行う日高町長と永福組合長（大阪中央青果市場）

農業者の高齢化が進行するなかで、農家所得向上を図るには、商品性の高い作物を生産し、一定の品質・量をまとめて、継続して販売していくことが重要となります。このようなことから、本町で生産される農産物の有利販売を促進するため、今後一層JA・生産者と連携して「薩摩のさつま」のブランド化を推進していきます。

さつま町の
焼酎を飲む会



町内産焼酎のPRを行いました

1月26日、鹿児島市で「さつま町の焼酎を飲む会」が開催され、鹿児島市さつま会をはじめ市内在住の多くの関係者が出席しました。会では、植園酒造・軸屋酒造・小牧醸造の3社それぞれの銘柄の焼酎が振る舞われ、さつま町の焼酎を広く宣伝できました。

第31回大鹿児島
展in東京都



東武百貨店でのPRの様子

2月9日、15日まで、東京池袋の東武百貨店において「第31回大鹿児島展」が開催され、本町からも(南)南原農園のプリザーブドフラワーや薩摩西郷梅生産組合(あじ・しそ梅)、ソース工房エンジニアハウス(ドレッシング)、ハローさつまの味噌、(南)山口園のお茶など5社が出店しました。

鹿児島県から125社が参加し、9日のオープニングでは、日高町長や観光大使「かぐや姫」によるトップセールスと観光宣伝も行われました。期間内に東京在住のさつま町出身者も多数訪れ大変な賑わいを見せていました。

つながり絆

かがやく未来へ

第7回さつま町民大会

第7回さつま町民大会が2月19日、「つながり絆 かがやく未来へ」を大会テーマに宮之城文化センターで開催され、約700人が参加しました。

オープニングでは紫尾小学校児童とハーモニーさつまによる合唱が披露され、参加者全員による町民憲章朗読のあと、各種表彰式、イメージキャラクター等の発表が行われ、社会福祉協議会やさつまふるさと体験塾生による体験発表、生涯学習の成果発表などが行われました。

また、テレビでお馴染みのあき竹城さんによる「キラキラ輝く、人生のために」と題した記念講演は、いつもテレビ

会場を笑いの渦に巻き込んだあき竹城さんの講演



ビで目にするキャラクターであり、会場は大きな笑いに包まれました。

そして、「笑うことは健康や元気につながる」ということや、「希望を持ってあきらめずに強く生きよう」と話されました。

その他にも、福祉団体によるフリーマーケットや高齢者学級、生涯学習講座受講生による作品展もありました。「ひと・自然・元気ががやく さつま町」の未来に向けて町民のみなさんと一体となった一日でした。

※今回もジュニアリーダークラブ「ほたる」と高校生クラブが運営スタッフとしてボランティア参加してくれました。

元気いっぱい紫尾小学校児童による合唱



昨年全国大会にも出場したハーモニーさつまによる合唱



国道328号及び地域
域高規格道路「北薩横断道路」の整備促進
進について九州地方
整備局へ要望

1月13日、国道328号及び地域高規格道路「北薩横断道路」の整備促進について、国土交通省九州地方整備局中嶋局長や山内道路部長などに対し要望を行いました。

国道328号については、南九州西回り自動車道へのアクセス道路としてのバイパス建設の推進を図ること、また、地域高規格道路「北薩横断道路」については「広瀬道路」から「泊野道路」「紫尾道路」から南九州西回り自動車道間の早期整備を図ることなどを強く要望しました。

北薩横断道路
「薩摩道路」が開通

鹿児島空港と北薩地域を結ぶ地域高規格道路「北薩横断道路」の一部となる「薩摩道路」のさつま観音滝IC～さつま広橋IC間、約2.5kmが今回開通し、2月14日、通り初め式及び開通式典が行われました。

さつま広橋ICで行われた通り初め式では、関係者によるテープカットがあり、通り初めが行われました。

その後、薩摩農村環境改善センターにおいて開通式典が行われ、工事経過の報告や、錦光保育園園児による和太鼓と求名小学校児童による鷹踊りが披露され、集まった関係者らは、待ち望んでいた道路の開通を祝いました。

関係者によるテープカット



2市1町異業種企業との組織交換会

町ものづくり企業振興会

意見交換会に先立ち、本町の立地企業であるアロン電機(株)及び(株)秦野精密の2社の企業訪問も行いました。

企業訪問や交換会では日頃関わりのない業種・企業の情報等が得られ、また交流が図られたことで有意義な会となりました。

企業を取り巻く環境は、東日本大震災や円高・タイの洪水被害等により厳しい状況が続いており、この意見交換会を機に、今後企業間の交流が生まれビジネスチャンスに結びつくことが期待されます。

アロン電機での企業訪問の様子



2月10日、町ものづくり企業振興会と日置市異業種交流懇話会及び曾於市企業懇話会との意見交換会が本町で行われました。

町ものづくり企業振興会は、本町に立地されている金属加工や電子機械関係の企業並びに相互研修を目的に組織し、活動されています。



(株)秦野精密での企業訪問の様子

さつま町から2012年シーズンへ

プロサッカー
春季キャンプ

1月31日から2月26日にかけて、町内で過去最多の5チームが春季キャンプを行いました。
なかでも、インターナショナルゴルフリゾート京セラ（IGR京セラ）では、ベガルタ仙台（J1）のほか3チームがキャンプを行い、県内でも有数の「プロサッカーのキャンプ地」として定着してきています。



IGR京セラで行われた城南一和と愛媛FCの練習試合

各チームのキャンプインにあわせて、さつまあげやいちご、トマトなどを激励品として贈りました。

ベガルタ仙台の手倉森誠監督は、「さつま町は、2009年のJ2優勝とJ1昇格、昨年のチーム最高の4位と、げんいい場所です。良い成績を収めるために精進したい」とあいさつをされました。本町でキャンプを行ったチームは、次のとおりです。

- IGR京セラ
ベガルタ仙台 (J1) 3回目
- FC町田ゼルビア (J2) 初
- 城南一和 (韓国Kリーグ) 4回目
- カターレ富山 (J2) 2回目
- かぐや姫グラウンド
愛媛FC (J2) 7回目



IGR京セラで行われたベガルタ仙台の激励式

家族経営協定調印式

2月8日、宮之城ひまわり館において、農家の家族間で経営方針などの取り決めを交わす家族経営協定（新規協定締結農家13家族、協定内容の見直し2家族の合計15家族）の調印式が行われました。
式では、関係者の立会いのもと、協定書に家族毎に調印後、協定農家を代表して楠木園洋一さんが、「駅伝のように家族でタスキをつなぎ経営の永続性を計りたい」と抱負を述べられました。
今回の新規家族を加え町内の家族経営協定者数は70家族となりましたが、認定農業者のうち協定締結率が県の17.8%に対し、本町は25.7%と高い締結率を確保しています。
これは、近代農業での転換による経営向上への意欲の表れと評価できます。



調印式後の記念撮影

女性のアイデアで大成功！

第7回さつま町女性大会

1月29日、さつま町女性団体連絡協議会の主催による第7回さつま町女性大会が、「食育から 健康いきいき」を大会テーマに掲げ鶴田中央公民館で開催され、各種女性団体などから335名の参加がありました。
大会では、しび保育園園児の元気な和太鼓演奏が始まった後、MBCレポーター柴さとし先生の「女性のアイデアで大成功！」と題した講演がありました。



柴さとしさんによる講演の様子

柴さんからは、直接口にする野菜果物などを安心安全なものにしたいと、ハーブ・酢・焼酎・唐辛子で作った防虫スプレーの話や、これまで取材された中から女性の目先を変えたちよつとしたアイデアやネーミングで成功された事例などを話されました。参加者は興味深く講演を聞き入っていました。



春が待ち遠しい！

梅の花咲く薩摩ツアー



梅園で生産者の説明を受ける参加者

2月17日、町観光協会主催の「第10回梅の花咲く薩摩ツアー」が開催され、県内各地より88人が参加し、中津川の梅園で花見を楽しみました。今年には寒さの影響もあり梅の花はつぼみの状態でしたが、生産者が梅の管理方法などの話をされると、参加者からは「生産の難しさについて理解できた。一粒一粒を大事にいただきます」との声が聞かれました。

その後、農産物加工センターで薩摩西郷梅の加工工程の見学や、観音滝公園で地元食材を使った昼食が振る舞われ、素朴な味わいが大好評の様子でした。

今年、永野金山の橋脚跡見学もコースに加え、金山公民会の方々が歴史について説明を行いました。



猿まわしも登場して会場を盛り上げます

毎年恒例の「宮之城初市」が開催

2月7日、盈進小学校前町道で宮之城初市が開催されました。
通りは、多くの露店が連なっており、初市恒例の宮之城人形の出店や、猿まわしなどにより、初市を盛り上げていました。

また、宮之城屋地と虎居商店街では、恒例となった百縁祭（百円商店街）も同時に催されました。
虎居の商店街では、「虎居でTRY！トライ！」と称した、たまごのつかみ取り大会やそばの振る舞いもあり、虎居の街も賑わいました。

親子で楽しむ
ニュースポーツ

県では、家族がふれあう機会を増やすことを目的に「家庭の日」推進支援事業を行っています。

本町でも、この事業を活用し親子で楽しめるニュースポーツ用品を購入、PTAや子ども会、公民会等に無料で貸出しを始めました。

町PTA連絡協議会では、この用具を活用し、役員等を対象に講習会を開催、ルール等の説明を受けたあと実際に体験し、楽しく汗を流しました。

貸出できる用具は、スポーツガラツキー、エアボールゲーム、ターゲットゲームです。詳しくは社会教育課へお問い合わせください。



使い方について説明を受ける参加者

九州大会での活躍に期待！
宮中男子バレー部



U-14クラブチャンピオンシップ県大会で優勝した宮之城中学校チーム

宮之城中学校男子バレー部1部が、1月28日、30日に行われた鹿児島県中学校新人大会兼九州大会予選において、みごと準優勝し九州大会出場を決めました。

また、昨年11月12日、13日に行われた、U-14クラブチャンピオンシップ（県大会1部）においても優勝という輝かしい成績を挙げました。
同部は、3月27日から福岡県で行われる「アシックスカップ九州中学選抜大会」に向けて猛練習中で、大会での活躍が期待されます。

こんにちは保健師です 健康さつま21

あなたの睡眠、大丈夫？ ～睡眠は健康のバロメーター～



働き盛りの方は、仕事第一で、自分の健康のことは後回しにしがちです。身体が疲れているにもかかわらず、最近よく眠れないということはありませんか？不眠は、身体にもこころにも、さまざまな悪影響を及ぼします。

睡眠チェック

- こんな状態はありませんか？
 疲れているのに、特に休日も含めて眠れない日が2週間以上続いている。
 眠れないとは・・・
- ・寝つきが悪い（眠るまでに30分～1時間以上かかる）
 - ・夜中に何回も目が覚める
 - ・朝早く目覚めてしまう
 - ・ぐっすり寝たという感じがしない

それは、「うつ病」のサインかもしれません。

2週間以上続く不眠は、お医者さんにご相談ください。

うつ病の症状は、気分の落ち込みなど精神的な症状だけでなく、睡眠障害や食欲低下、頭痛、肩こりなどの身体症状としてあらわれる場合もあります。他の病気と同様、うつ病も早期発見・早期治療が大切です。身体やこころの不調を感じたら「自然に治るだろう」と放っておかないことも大切です。まず、「眠れてますか？」の一言から、身近な方へ声かけをしてください。

石 **墓**
納骨堂
石材彫刻

石材の専門家

確実な信頼と永年の実績を誇る
鳥居石材店 鳥居通
 さつま町虎居7-8 TEL0996(53)1189

■広告掲載料 ～広告を掲載しませんか？広告主大募集！～
 ・広報さつま 1枠 1万円（縦6.0cm×横8.5cm）
 ・町公用封筒（定型封筒長型3号）1枠3万円（縦10.0cm×横8.5cm）
 ■詳しくは町ホームページをご覧ください。http://www.satsuma-net.jp/

ちくりんスタンプ会イベント情報

スタンプを貼り終えた台紙に、貼ってご利用ください。このシールを貼ってある台紙はスタンプシールをプラス10枚差し上げます。

新幹線 出水⇄博多 台紙18冊 と交換	新幹線 川内⇄鹿児島 台紙5冊 と交換
タクシーチケット (1,500円) 台紙2冊 と交換	ゴミ袋(2袋) 台紙1冊 と交換

スタンプシール
プラス
10枚
有効期限
平成24年3月31日

詳細は、ちくりんスタンプ会まで ☎53-1141(町商工会内)

随想の紹介
 紫尾山の七変化

1月26日、朝7時15分いつもの立哨の場所から遠くに見える紫尾山に朝日が映え、いつもは緑の筈があかね色に輝き、30分後には白銀に変わり、やがて茶色に、そして紫になり、お昼ごろには雪も解け、いつもの紫尾山に戻った。

正に群青の晴天、空の青さと山の緑が朝の変化も知らぬげに、そこに至った。

あの一瞬は、梅原龍三郎画伯の赤富士を思わせ、70年余り見馴れた山の初めて見る宇宙ショーに唯々感激した朝でした。

それもこれも、健康で毎朝立哨できてるおかげさま、と感謝することでした。

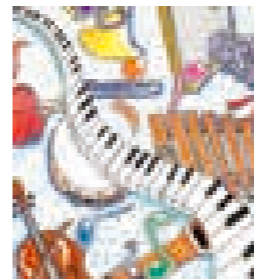
二ツ木 悦男
 さつま町旭町

町民の方から寄稿がありました。随想を紹介いたします。今後、寄稿がありましたら、事務局で審査後に実名で紹介させていただきます。■お問い合わせ先 総務課 広報文書係 (内線2214)

薩摩郡医師会病院診療案内 (H23.12.16～)

診療科	月	火	水	木	金	土
内科	神野	神野		神野	神野	
神経内科		花田	花田		花田	交代制
救急科	益崎	益崎	益崎	益崎		
循環器内科			福岡	堀之内(第2・4)	早川	
消化器内科				倉元	倉元	倉元
外科	緒方	緒方	緒方		緒方	大学
整形外科	海江田	海江田	海江田	海江田	吉松	吉松(原則第2・4)
放射線科	林田	林田		林田	平木	

*50歳以上の方は、低線量CT肺がん検診が、3,150円で受診できます！
 担当：外川内 (TEL0996-53-0326)



表紙絵 準グランプリ 牧田梨沙さん(山崎中3年)の作品



表紙絵 グランプリ 南原大翔さん(求名小6年)の作品

1月29日、「みやんじよ吹奏楽フェスタ2012」が、宮之城文化センターで開催されました。

12回目を迎えた今回は、鶴田小学校器楽部、盈進小学校、宮之城中学校、鶴田中学校、薩摩中学校の吹奏楽部をはじめ、全国レベルの宮之城吹奏楽団や薩摩中央高校吹奏楽部と本町にゆかりのある吹奏楽経験者の合同ステージもあり、小学生から70歳代まで、幅広い演奏会になりました。

今回は、東日本大震災からの1日も早い復興を願い、サブタイトルを「響け！復興のハーモニー」東北まで届けさつまの音色」とし、被災者が勇気・元気を出せるような曲を多数演奏しました。



町内3中学吹奏楽部による合同演奏のステージ

舞台や受付等の運営は、ジュニアリーダークラブ「ほたる」のメンバーにもお手伝いをいただき、より多くの方々が関わる町ぐるみの行事として定着しています。

最後は、全員で唱歌「ふるさと」を大合唱し、会場全体がひとつになり、参加者の層の厚さ・幅の広さ・音の広がり、年を重ねることに感じつつ、1日も早い震災復興を願うステージになりました。

また、出演者から募った日用品を利用したチャリティバザーを開催し、大好評のうち完売しました。集まった義援金とバザー益金は、日本吹奏楽連盟を通じ、東北吹奏楽連盟へ送金いたします。



さつまのポテンシャルを引き出せ！
 まちの園芸作物紹介⑤

いちご

品種や特徴
 本町では、主に「さがほのか」と「さつまおとめ」の2品種が、高設栽培と土耕栽培の方法により栽培されており、品種毎の面積割合は7対3くらいです。

「さがほのか」の特徴は、果肉が硬く果形は円錐形で揃いが良く、光沢があり収量もたくさんとれます。また、暖かくなると香りと甘みが増す品種です。

「さつまおとめ」は、果実は硬く長円錐形でかなり大きく、光沢があり食味は非常に良いですが、さがほのかに比べ栽培が難しく、収量はあまり上がりません。

栄養等
 「ビタミンC」が豊富で、風邪予防や美肌効果が期待できます。

また、血を作るビタミンといわれている「葉酸」も豊富に含まれるので、貧血予防にも効果的であり、血糖値の上昇やコレステロールの吸収を抑制する食物繊維の「ペクチン」も含まれています。

出荷先等
 自宅等でパック詰め後、北さつま農協佐志野菜集荷場に集荷され、保冷後鹿児島市中央卸売市場(約51%)、名古屋(約37%)・大阪(約12%)方面の市場へ出荷されます。

また、名前のとおり鹿児島県で育成された品種です。



■お問い合わせ先
 農政課 農産園芸係
 (内線2424)



保存方法等
 乾燥を防ぐために、ラップ又はビニールで包装し、冷蔵庫の野菜室で保存します。水洗いすると果皮が弱るので、食べる直前に洗います。

また、洗う場合は、ヘタを取ってから洗うとビタミンCが流れるので、そのまま洗いまししょう。今がいちごの旬ですので、「さつまのいちご」をたくさん食べましょう。

■くらしの情報

●お問い合わせ:さつま町役場 TEL (53) 1111 FAX (52) 3514

- 年金相談 (事前に予約が必要です)
 - 年金加入記録や受給手続きなどについての『移動年金相談所』を開設します。
 - 年金相談は、予約制です。年金の請求手続き及び質問や相談などがありましたら、3月19日(月)までに相談者氏名(旧姓)・配偶者氏名(旧姓)・基礎年金番号・相談内容等を役場鶴田支所町民係まで申し込みください。
 - 必ず相談時間をご確認(ご予約)ください。予約した10分前にはご来場ください。
 - 相談をされる方は、関係書類(年金手帳・年金証書・印鑑等)をお持ちください。
 - 年金請求の方は、必要書類を事前に川内年金事務所にご確認ください。
 - 本人確認書類(免許証等)をお持ちください。
 - なお、代理の場合は委任状と委任を受けた方であることが確認できる書類(免許証等)が必要です。
- 相談日時
 - 平成24年3月27日(火) 9時40分から15時まで
- 相談会場
 - 鶴田中央公民館
- 申込期日
 - 3月19日(月)まで
- 申込先
 - 鶴田支所 町民係 (内線4112)

町民課 町民係
内線2125

平成24年度	1か月分		6か月分		1年度分	
	保険料額	割引額	保険料額	割引額	保険料額	割引額
毎月納付(納付書による現金納付及び翌月末振替の口座振替)	14,980円	-	89,880円	-	179,760円	-
毎月振替【早割】(当月末振替の口座振替)	14,930円	50円	89,580円	300円	179,160円	600円
6か月前納(現金納付)	-	-	89,150円	730円	178,300円	1,460円 (730円×2回)
6か月前納(口座振替)	-	-	88,860円	1,020円	177,720円	2,040円 (1,020円×2回)
1年前納(現金納付)	-	-	-	-	176,570円	3,190円
1年前納(口座振替)	-	-	-	-	175,990円	3,770円

●国民年金保険料が変わります
平成24年度の国民年金保険料は14,980円になります。保険料の支払い方法によって、お得な割引料も設定されています。

●国民年金保険料が変わります

口座振替申込書に必要事項を記入・押印(金融機関の届出印)し、年金事務所にお申し込みされるか、ご郵送ください。また、金融機関窓口にご提出いただいても結構です。
前納のお申し込みは、1年度分及び上期6か月分(4月分~9月分)は、2月末までに、また、下期6か月分(10月分~翌年3月分)は、8月末までに、川内年金事務所に着となるようにお申し込みください。
すでに口座振替で前納されている方(引き続き第1号被保険者である方)は、毎年申し込みしていただく必要はありません。

さつま町よかところファイル

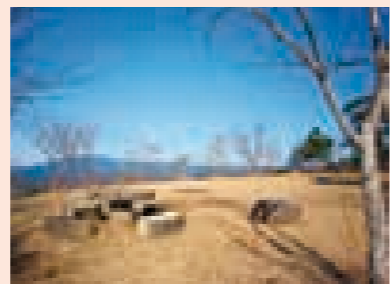
No.5



議会事務局 議事係
垣内 浩隆
議会運営事務に関する担当をしています。

町民の森 十文字ヶ丘
ここからの眺望はすばらしく、市街地や川内川を眼下に見下ろすことができます。平成16年からは、桜とモミジの名所にしよう、佐志区により苗木の植栽が始まりました。現在は区民が交代で、年3回の除草作業等がされています。

また、平成20年には、佐志小学校の卒業生で80歳になられた方々が傘寿を記念して、ケヤキと陽江桜を植栽されました。まだ木も小さく、今後も管理が必要ですが、近い将来、桜・モミジの名所となることが期待されます。



川内川激特・鶴田ダム再開発速報

【北薩地域振興局関連工事】

(平成24年2月6日現在)

- 山崎地区
 - ・護岸、築堤工事(5件)
 - ・山崎橋工事(1件)
- 虎居、宮之城屋地地区
 - ・宮都大橋工事(3件)
 - ・宮之城橋工事(2件)

【国土交通省関連工事】

(平成24年2月10日現在)

- 激特事業関連工事 計2件
 - 荒瀬地区
 - ・築堤護岸工事
 - 虎居地区
 - ・築堤護岸工事

- 鶴田ダム再開発事業関連工事 計5件
 - 神子地区
 - ・施設改造工事
 - ・上流仮締切工事
 - ・工事用道路関連工事
 - ・護岸工事
 - 鶴田地区
 - ・工事用道路関連工事

《今月の現場写真》 ~ 激特事業 荒瀬地区 ~

場所: さつま町荒瀬地区

平成23年10月より荒瀬地区の宅地の高上げ工事を行っています。平成24年2月現在、高上げ工事はほぼ完了しており、整地等を行い、3月中旬頃の完了を予定しています。

※町道高上げ: 宅地に取り付く町道荒瀬川添線の高上げ工事も実施しています。(さつま町役場 建設課)



平成21年撮影(施工前航空写真)



着工前(平成23年10月)



着工後(平成24年2月)

■お問い合わせ先■

国土交通省川内川河川事務所 (0996)22-3271
 激特事業に関すること 工務課
 鶴田ダム再開発事業工事に関すること 工事課
 激特事業工事に関すること 宮之城出張所 (0996)53-1756

鹿児島県北薩地域振興局 建設部
 土木建築課 道路建設第2係
 (0996)23-5151

がんばれ 認定農業者!! シリーズ⑦

さつま町中津川

くすもと しんいち
楠元伸一さん 38歳



楠元伸一さんは、平成23年7月に認定農業者として認定されました。

就農する前は鹿屋市で製造業に従事されていました。現在は、両親が経営されている、トマトと水稻のうちトマト部門を引継ぎ経営されています。「昨年就農したばかりで色々勉強中ですが、まだ経営全体をよく把握できていないので、把握に努めたい」と話されます。

また「良質なトマトを作ることはもちろんですが、コスト削減を目指し“経営のプロ”になりたい」と抱負を話してくださいました。

町長交際費執行状況 (1月分)

- ・1月13日 4,823円 河川激特事業等要望時
- ・1月13日 4,770円 自衛消防隊消防出初め式時
- ・1月17日 4,763円 青果物産地研修交流時
- ・1月26日 5,000円 鹿児島市さつま会時
- ・1月31日 6,000円 郡歯科医師会との意見交換会時



町長の動静 (平成24年1月)

※主な会議及び行事を抜粋 (各課・局との内部会議は省略)

31日 (火)	薩摩郡歯科医師会との意見交換会
30日 (月)	水源林造林協議会要望会(福岡市 九州整備局)
29日 (日)	町女性大会 みやんじょ吹奏楽フェスタ
28日 (土)	地区対抗女子駅伝大会結団式及び出発式(薩摩川内市)
27日 (金)	入札 おにぎり持参学校給食会
26日 (木)	当初予算町長査定 県たばこ耕作組合北薩地区振興大会
25日 (水)	当初予算町長査定
24日 (火)	北薩地区たばこ播種会(伊佐市) 南国交通社長との協議 道路安全施設(信号機)設置要望(さつま警察署) 電子入札
23日 (月)	市町村職員共済組合理事打合せ会・県庁訪問(鹿児島市)
22日 (日)	新春の集い(国政報告会 出水市)
21日 (土)	町内企業訪問(3社) 統計調査総務大臣表彰伝達(前園義広氏) 地域道路行政に関する九州地方整備局関係者との意見交換
20日 (金)	庁議(町民表彰選考) 町有施設公売会 商工会初春の集い
19日 (木)	町内企業訪問(3社) 統計調査総務大臣表彰伝達(前園義広氏)
18日 (水)	鹿児島県市町村行政財政委員会行政視察(大分県日田市) 17日
17日 (火)	さつま町区公民館対応グラウンドゴルフ大会
16日 (月)	西回り自動車道・北薩空港幹線道路・国道328号・河川整備要望会(福岡市 九州整備局)
15日 (日)	3 役調整会議 電子入札
14日 (土)	町内企業訪問(7社)
13日 (金)	町内企業訪問(18社)
12日 (木)	町内企業訪問(7社)
11日 (水)	町内企業訪問(7社)
10日 (火)	町内企業訪問(18社)
9日 (月)	町消防団消防出初式(佐志・虎居・時吉出初祝賀会)
8日 (日)	知事ほか県庁幹部等訪問(年始挨拶ほか) 子牛せり市 職員等新年会
7日 (土)	仕事始め式(本庁・両支所) 町成人式 町内官公署等訪問(年始挨拶)
6日 (金)	北薩地域振興局管内官公署訪問(年始挨拶)
5日 (木)	知事ほか県庁幹部等訪問(年始挨拶ほか) 子牛せり市 職員等新年会
4日 (水)	仕事始め式(本庁・両支所) 町成人式 町内官公署等訪問(年始挨拶)
3日 (火)	新春泳ぎ初め式(川内川 川原河川敷)

町長コラム 交通ネットワーク

日高政勝

私達の町は古来から交通の要衝といわれてきています。国道が3本市街地を交差し、東西南北近隣の町に行くにもそんなに時間的距離を感じない。そして県道、町道、広域の農道も網の目のように走り、車社会に対応した整備が年々進んでいます。そして今、地域高規格道路の北薩空港幹線道路が県の重点路線に位置付けられ、着実な整備が促進されています。2月14日、新たに薩摩道路のさつま観音滝(からさつま広橋)間2.5kmが開通し、空港への時間短縮が一層図られました。道路は、安全で快適な交通環境とともに、人々の交流や物資の流通など地域の経済、観光、文化の発展に大きな役割を果たしてくれそうです。今後、広瀬道路6kmの整備や泊野道路の整備を期成会々長として4市2町と提携し、全線70kmの早期完成に向け努力し、九州縦貫自動車道、南九州西回り自動車道と連結した一大交通ネットワークの中で、さつま町がそのハブ的な存在機能を発揮するように目指してまいります。

■ 暮らしの情報

●お問い合わせ: さつま町役場 TEL (53) 1111 FAX (52) 3514

健康増進課 健康増進係

内線2144

●健康診査日程

【3・4月分】

- 乳幼児健診・健康相談
 - 1歳7〜8か月児 (H22・7生) 健診 3月21日(水) 午後0時30分〜午後1時
 - 2歳児健診 (H22・7生) 健診 3月28日(水) 午後0時30分〜午後1時
 - 3歳児 (H21・1生) 健診 3月28日(水) 午後0時30分〜午後1時
 - 2歳児健診や健康相談 (H22・3生) 4月5日(木) 午前9時〜午前9時30分
 - 2歳6か月児 (H21・9生) 健診 4月5日(木) 午後0時30分〜午後1時
 - すくすく育児相談 4月6日(金) 午前9時〜午前10時
 - 4か月児 (H23・11生) 健診 4月11日(水) 午後0時30分〜午後1時
 - 母子健康手帳交付 3月26日(月) 午前9時30分〜午前11時 (鶴田保健センター)

福祉課 福祉障害係

内線2135

●心配ごと相談所

毎週木曜日 午前10時〜正午



宮之城ひまわり館
お問い合わせ先
町社会福祉協議会
(52) 1123

健康増進課 健康増進係

内線2144

●シンナー・接着剤等乱用防止強調月間

(3月11日〜4月10日)

鹿児島県では、シンナー・接着剤等の乱用に伴う心身への弊害や悲惨な事故を未然に防止するため、毎年3月11日から4月10日まで「シンナー・接着剤等乱用防止強調月間」と定めています。

シンナー等の乱用者は、身体や精神をむしばまれ、幻覚や知覚異常を起こし、凶悪事件を引き起こすなど社会に与える影響も極めて大きいものがあります。家庭、学校、地域などそれぞれの立場でシンナー等の薬物乱用防止に努めましょう。

パスポートの申請は 役場町民課へ

パスポートの申請・受領の窓口は役場町民課(本庁)になります。町内の方は、県のパスポート窓口を原則利用できませんので、ご注意ください。



お問い合わせ先
町民課 町民係

1月の火災・救急情報

○火災 発生件数	2件	○救急 出動件数	111件
内 訳	1件	運んだ人	103人
建物	1件	内 訳	
その他	1件	急病	63件 58人
		交通事故	5件 5人
		その他	43件 40人



2月子牛せり市結果 期日: 2月6日(月)〜7日(火) (消費税抜き、売却分) (単位: 頭・円・kg)

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比(対1月分)
めす	412	213,796,000	1,066,000	518,922	279	79,653円高値
去勢	449	204,122,000	708,000	454,615	302	9,303円安値
おす	1	630,000	630,000	630,000	240	—
合計	862	418,548,000	1,066,000	485,555	291	33,491円高値



がんばれ！スポーツ少年団 ⑧

創立34年の歴史

中津川サッカースポーツ少年団の歴史は古く、創立34年になります。創立当初は県大会で優勝した実績もありません。

団員は全て中津川小学校の児童で構成され、6年生2人、5年生2人、4年生3人、3年生1人、2年生2人の計10人で活動されています。

感謝の気持ちを忘れずに切磋琢磨することを念頭に指導！

代表指導者で監督の米森聖司さん(40)は、コーチ時代も含めると指導されて20年になります。

米森さんは、「サッカーができる環境に感謝、スパイク・ユニフォームを与えてくれる親に感謝、いつも見守っていたらいる地域の方々へ感謝、自分がやりたいからできるのではなく、周囲の協力や応援があるからこそ少年団活動ができることに感謝し、そのサッカーを精一杯プレーすることで恩返しできるように心掛けて指導をしています」と方針を話されます。

また、「中津川地区での少年団活動を維持することは厳しくなりました。ソフトボール、バレーボールと二つの少年団が解団し、現在中津川には一つ



中津川サッカースポーツ少年団



中学校に進学してもサッカーを続けたい！

中津川サッカースポーツ少年団のキヤプテンで中津川小学校6年の若松恒助くんは、「ぼくは3年生から入団しています。チームをまとめるのは大変だけど楽しく活動しています。中学校に進学してもサッカーを続けていきたい」と抱負を話してくれました。

少年団しかなく、子ども達が好きなスポーツを選ぶことができなくなってしまう。しかし、地域・OBの方々の協力で少人数ですが楽しくやっています。今後も地域の子どものため、少年団活動を継続できるように、地域・OBの方々と共に力を合わせて頑張りたい」と抱負を話されました。

誕生おめでとう

1月16日～2月15日届出分(9人) 敬称略
あかちゃん 義務保護者 公民会

葛原 宗一郎 男	内山 聖来 男	内山 聖来 男	宮里 希那 女	平口 麗愛 女	池山 歩希 女	最上 由依 女	栗野 夕里 女
下平川 佑生	観月台 観月台	西町 龍馬	東町 祥治	轟原 浩一郎	吉川 優樹	西湯田原 健一郎	湯田原 洋行

おぐやみ申し上げます

1月16日～2月15日届出分(37人) 敬称略
なくなった人 年齢 公民会

野元 成幸 87	村田美代子 90	折小野省三 75	上床 ユキ 85	宮之原 悟 89	宇治野 保 98	村岡 司 76	加木須美子 82	上井 一光 88	稲留 一馬 93	山本カツ子 89	上之原 弘 86	内之倉幸治 88	小永田ヤス 90	松崎 盛綱 93	本田 昌 80	松崎スミエ 86	山下 恙子 79	宇都 智博 84	岩井 道男 87
ほのぼの苑	檀ヶ迫	折小野	時吉中城	山神	轟原	新町	上平川	搦	山崎上	湯田下	種子田	木洪	下手	船木西	上向中	紫尾上	戸子田	仕明	城之口

◆お詫びと訂正◆
広報さつま2月号23ページの「おぐやみ申し上げます」コーナーの記事事項に下記のような誤りがありました。訂正してお詫びいたします。
記
【なくなった人】
誤：戸越トクさん
正：外越トクさん

さつまの日
毎月第3土曜日は「青少年育成の日」
毎月第3日曜日は「家庭の日」

宮之城歴史資料センターミニ企画展 「浮世絵でみる江戸時代の暮らしと風景」開催中!

宮之城歴史資料センターでは、ミニ企画展「浮世絵でみる江戸時代の暮らしと風景」を、3月1日(木)から4月8日(日)まで開催中です。宮之城歴史資料センターに収蔵されている浮世絵(複製版:当時の顔料と技法を用いたもの)を展示し、江戸時代の生活の様子を紹介します。安藤広重の「六十余州名所図会」、葛飾北斎の「富嶽三十六景」などの風景画や、東洲斎写楽の役者絵などを中心に展示します。入館時間は、午前9時から午後4時30分までです。ぜひご来場ください。(毎週月曜日は休館日です。)

東洲斎写楽 「三大大谷鬼次の奴江戸兵衛」

葛飾北斎 「富嶽三十六景」

お問い合わせ・連絡先：宮之城歴史資料センター 52 - 3340

1歳で～す
毎月1番最初に生まれた赤ちゃん
みのわももか
箕輪桃香ちゃん
平成23年3月1日生



父 孝太朗 さん
母 しおり さん
求名町 公民会
両親から一言
これからも可愛いく元気に育てね!

いのうえ あおい
井上 葵ちゃん
平成23年3月1日生



父 章 さん
母 真紀 さん
京塚原 公民会
両親から一言
元気で優しい子に育てね!

やまぐち りゅうた
山口 竜汰 くん

求名小学校 6年



両親を甲子園に連れて行きたい！

ぼくは、求名ソフトボールスポーツ少年団に所属しています。今、鹿児島県チビッコソフトボール大会に向けて、初戦突破を目標に練習をがんばっています。ぼくの夢は、母や父を甲子園に連れて行くことです。夏の高校野球大会に出場し、自分が活躍する姿を見てもらいたいです。そのために、中学校で野球部に入り、これまで以上に練習をして、強豪校といわれる高校に入学したいです。



休日在宅医

3 月

4日	稲津病院	☎52-3355
11日	薩摩郡医師会病院	☎53-0326
18日	宮之城病院	☎53-0180
20日	さつまクリニック	☎57-0020
25日	林田内科	☎53-1177

4 月

1日	溝口整形外科	☎52-4668
8日	薩摩郡医師会病院	☎53-0326

休日薬局

3 月

4日	やまだ薬局	☎52-4585
11日	青空薬局	☎52-0101
18日	うさぎ薬局	☎52-4116
20日	ドレミ薬局	☎21-4575
25日	ウチ薬局	☎53-0063

4 月

1日	ヘルシー薬局	☎21-3739
8日	青空薬局	☎52-0101

わたしたちの町

推計人口による

人口	23,731人 (- 27人)
男	10,996人 (- 21人)
女	12,735人 (- 6人)
世帯数	9,936世帯
転入	28人
転出	29人
出生	14人
死亡	40人
(平成24年2月1日現在)	
()は前月対比	

※休日在宅医や薬局は都合により、変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。